



# フィットセラピスト 活躍レポート! Vol.5

ソフィアフィットセラピーカレッジで資格取得された方たちのその後の活躍をご紹介します。今回はフィットセラピーアドバイザー認定教室を開講された吉田まゆみさん!



## フィットセラピーアドバイザー認定教室を開いて

フィットセラピーアドバイザー・フィットセラピスト・フィットセラピーインストラクター資格取得  
フィットセラピーアドバイザー認定教室「蘭玉」主宰 吉田まゆみさん

【プロフィール】ソフィアフィットセラピーカレッジなどで、フィットセラピーとアロマセラピーの資格を取得後、山梨県甲府市にて、フィットセラピーの素晴らしさを、「サロンでのトリートメント」「スクール」「食」を通して伝えている。

— フィットセラピーアドバイザー認定教室を開こうと決意されたことについてお聞かせください。

最初はお客様からの要望からでした。もともとトリートメントを受けに来てくださっているお客様で、アロマセラピーしか知らなかった世界から、フィットセラピーを知り興味をもって、トリートメントからその良さを実感していただき、なんとか山梨の地でフィットセラピーを習えないか、という相談でした。ちょうどわたしもインストラクターコースを終え、認定教室についてどうしようかと思っていたときでしたので、それではということで認定教室を開く方向に進んでいきました。

— 初めてのクラスを実施されたときには、どのようなお気持ちでいらっしゃいましたか?

1月頃から生徒募集を始めて、4月1日から第一回目が始まったのですが、ちょうどお店の移転リニューアルオープンと重なり、かなり大変な思いをしました。時間のない中で、忙しいからといって適当な事をしてはいけないというプレッシャーと、本当に私にできるのだろうか!?という緊張でいっぱいだったのですが、実際始めてみると、みなさんとても熱心に聴いてくださり、

和気あいあいと楽しく講座をすることができました。

— 実際に教室を運用されてみて、新しい気づきなどありましたらお聞かせください。

人に伝えるのだからと、事前の準備を丁寧にすすめました。それを口から人に伝える事によって、更に知識やフィットセラピーへの理解が深まったと感じました。また、自信のないところはそれなりにしか伝える事ができずに、自分でも納得いかず、後からでも調べたりしました。これは受講していた時では味わえない事だと思います。受講していた時は、なんとなくあやふやでもそのままにしてしまったり、次回の授業になると前のことを忘れてしまっていたり。人に伝えていくことの醍醐味だと感じました。

— 生徒さんの様子はいかがですか?

最初から熱心な方ばかりでしたが、受講が進むにつれて、ますます良い意味でフィットセラピーにはまっついていく感じでした。(笑) 前回の授業でしたことを、実際に家に帰ってどのように実践しているかを楽しそうに話してくれたりすると、私も本当に嬉しくなります。生徒さん同士も皆さん仲良くて、実践してみた感